

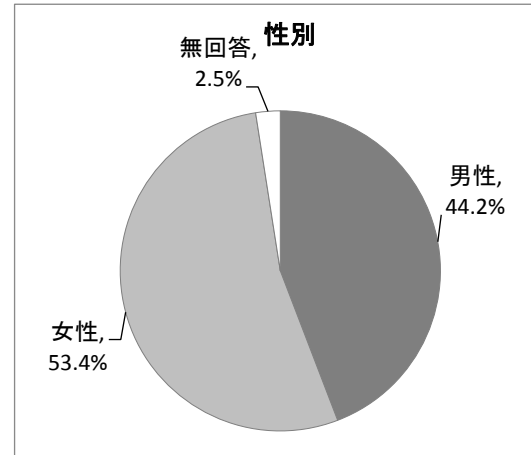
第二次北本市環境基本計画策定に係る市民アンケート

対象事業者	市内に居住する18歳以上の市民
対象数	2000人(平成27年6月1日現在住民基本台帳より無作為抽出)
調査方法	郵送法
調査機関	平成27年6月16日(発送)～平成27年6月30日
宛先不在等返信数	8人
回収数	729人
回収率	36.6%

問1 あなた自身について(回答者の属性)

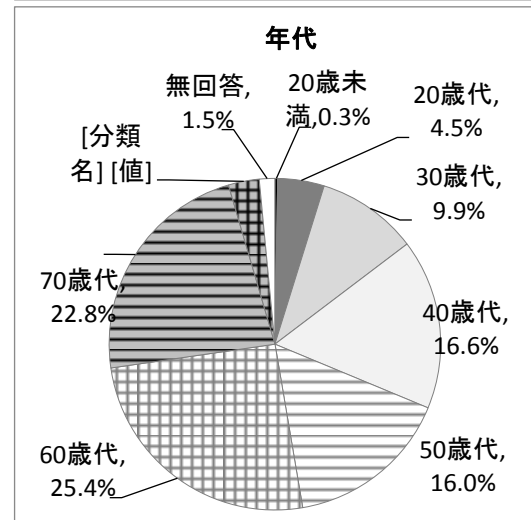
1) 性別

選択肢	回答数	割合
男性	322	44.2%
女性	389	53.4%
無回答	18	2.5%
合計	729	0.0%



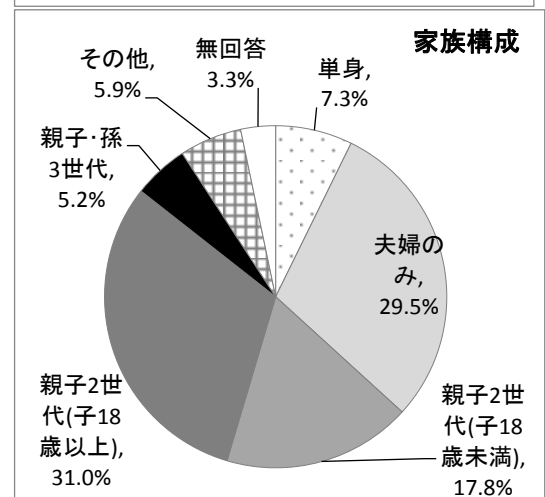
2) 年代

選択肢	回答数	割合
20歳未満	2	0.3%
20歳代	33	4.5%
30歳代	72	9.9%
40歳代	121	16.6%
50歳代	117	16.0%
60歳代	185	25.4%
70歳代	166	22.8%
80歳代以上	22	3.0%
無回答	11	1.5%
合計	729	100.0%



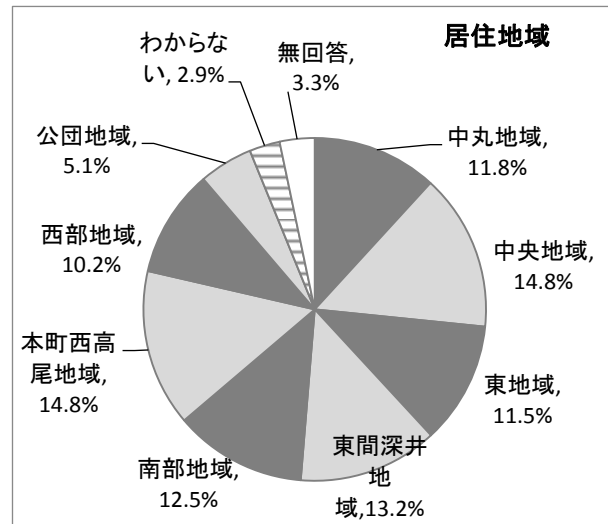
3) 家族構成

選択肢	回答数	割合
単身	53	7.3%
夫婦のみ	215	29.5%
親子2世代(子18歳未満)	130	17.8%
親子2世代(子18歳以上)	226	31.0%
親子・孫3世代	38	5.2%
その他	43	5.9%
無回答	24	3.3%
合計	729	100.0%



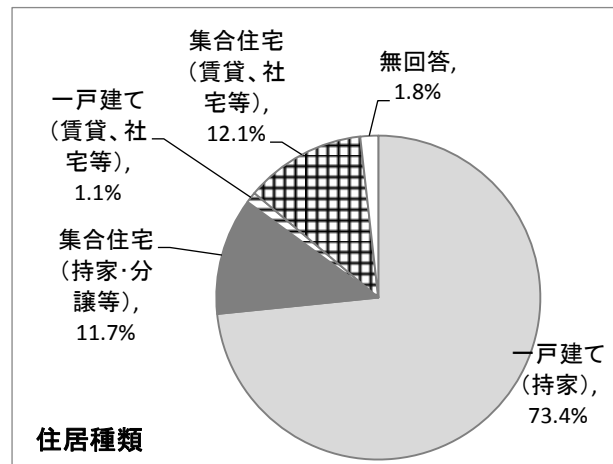
4) 居住地域

選択肢	回答数	割合
中丸地域	86	11.8%
中央地域	108	14.8%
東地域	84	11.5%
東間深井地域	96	13.2%
南部地域	91	12.5%
本町西高尾地域	108	14.8%
西部地域	74	10.2%
公団地域	37	5.1%
わからない	21	2.9%
無回答	24	3.3%
合計	729	100.0%



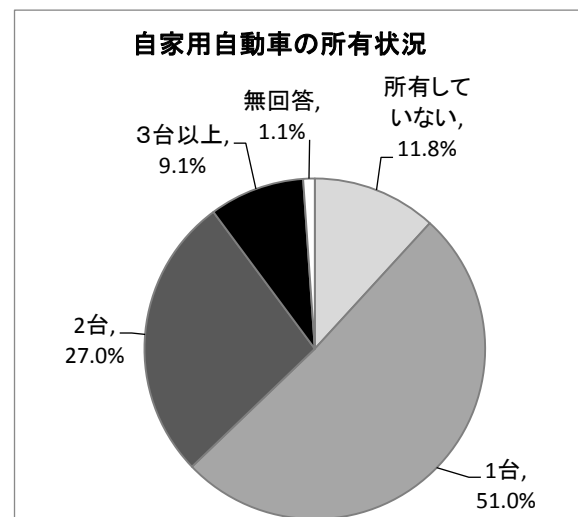
5) 住居種類

選択肢	回答数	割合
一戸建て（持家）	535	73.4%
集合住宅（持家・分譲等）	85	11.7%
一戸建て（賃貸、社宅等）	8	1.1%
集合住宅（賃貸、社宅等）	88	12.1%
無回答	13	1.8%
合計	729	100.0%



問2 自家用自動車の所有状況

選択肢	回答数	割合
所有していない	86	11.8%
1台	372	51.0%
2台	197	27.0%
3台以上	66	9.1%
無回答	8	1.1%
合計	729	100.0%

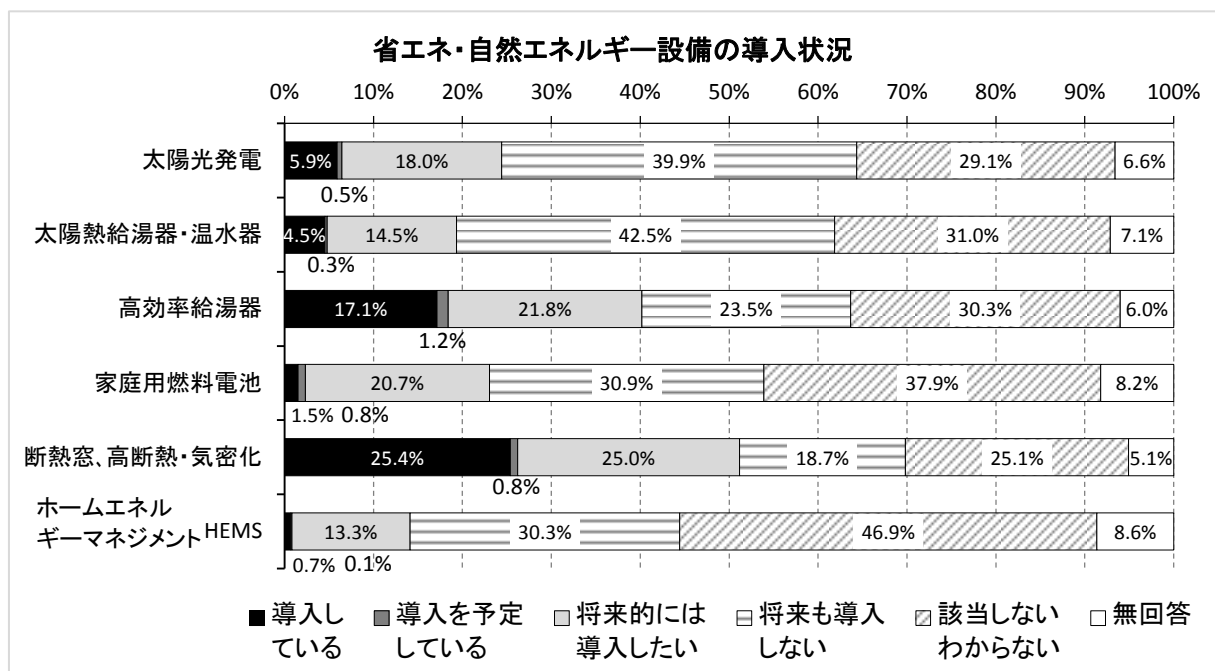


問3 省エネや自然エネルギー設備の導入状況

03

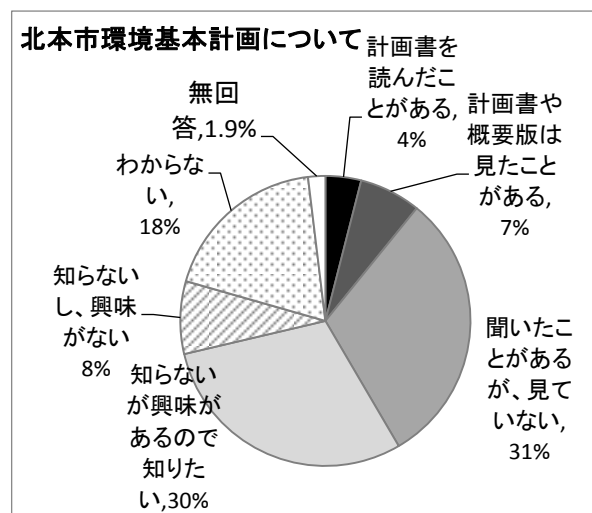
回答数							
項目	導入している	導入を予定している	将来的には導入したい	将来も導入しない	該当しないわからない	無回答	計
太陽光発電	43	4	131	291	212	48	729
太陽熱給湯器・温水器	33	2	106	310	226	52	729
高効率給湯器	125	9	159	171	221	44	729
家庭用燃料電池	11	6	151	225	276	60	729
断熱窓、高断熱・気密化	185	6	182	136	183	37	729
HEMS	5	1	97	221	342	63	729

回答割合							
項目	導入している	導入を予定している	将来的には導入したい	将来も導入しない	該当しないわからない	無回答	計
太陽光発電	5.9%	0.5%	18.0%	39.9%	29.1%	6.6%	100.0%
太陽熱給湯器・温水器	4.5%	0.3%	14.5%	42.5%	31.0%	7.1%	100.0%
高効率給湯器	17.1%	1.2%	21.8%	23.5%	30.3%	6.0%	100.0%
家庭用燃料電池	1.5%	0.8%	20.7%	30.9%	37.9%	8.2%	100.0%
断熱窓、高断熱・気密化	25.4%	0.8%	25.0%	18.7%	25.1%	5.1%	100.0%
HEMS	0.7%	0.1%	13.3%	30.3%	46.9%	8.6%	100.0%



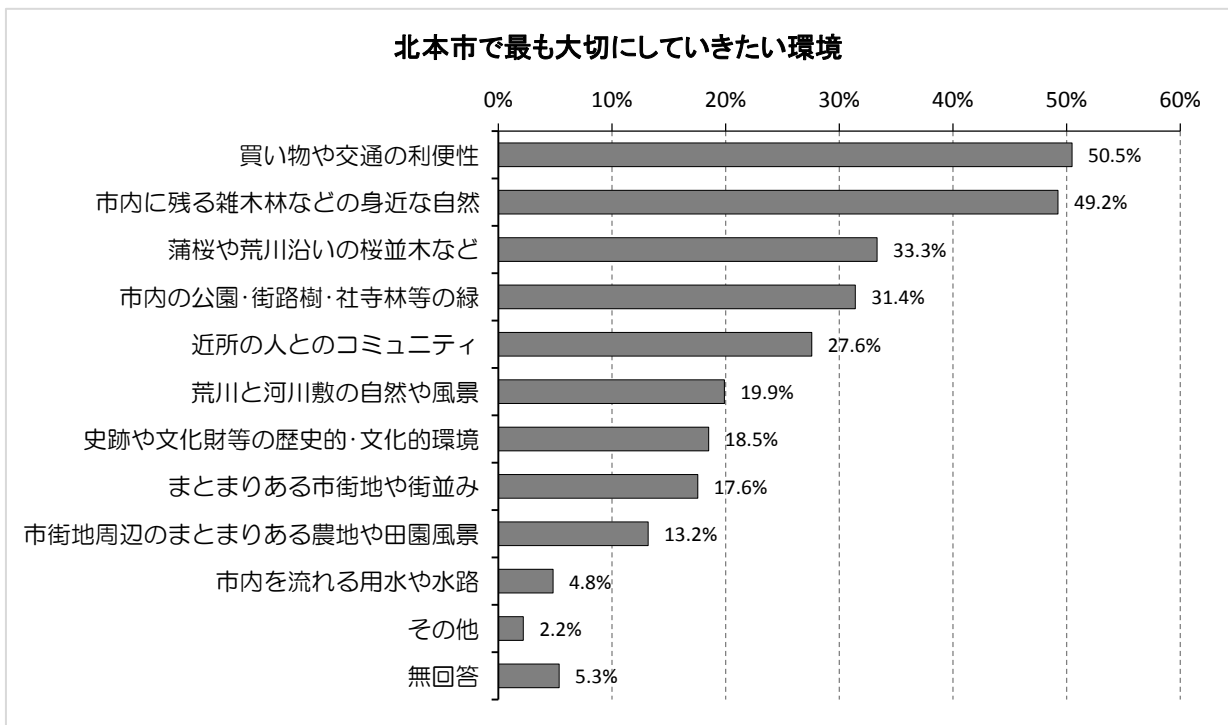
問4 北本市環境基本計画について

選択肢	回答数	割合
計画書を読んだことがある	29	4.0%
計画書や概要版は見たことがある	50	6.9%
聞いたことがあるが、見ていない	224	30.7%
知らないが、興味があるので知りたい	217	29.8%
知らないし、興味がない	59	8.1%
わからない	136	18.7%
無回答	14	1.9%
合計	729	100.0%



問5 北本市の環境で最も大事に思うもの

選択肢	回答数	割合
買い物や交通の利便性	368	50.5%
市内に残る雑木林などの身近な自然	359	49.2%
蒲桜や荒川沿いの桜並木など	243	33.3%
市内の公園・街路樹・社寺林等の緑	229	31.4%
近所の人とのコミュニティ	201	27.6%
荒川と河川敷の自然や風景	145	19.9%
史跡や文化財等の歴史的・文化的環境	135	18.5%
まとまりある市街地や街並み	128	17.6%
市街地周辺のまとまりある農地や田園風景	96	13.2%
市内を流れる用水や水路	35	4.8%
その他	16	2.2%
無回答	39	5.3%
回答者数		729 223.0%



【その他】の意見

- ・新駅建設
- ・歩道の完備（道幅も含め）
- ・総合診療科のある病院、特養老人ホームなどの充実
- ・雑木林などもう少し管理できないか
- ・安全な道づくり
- ・子どもたちの遊び場の確保
- ・消滅都市対策
- ・災害などに対する備え、安全面
- ・閑静
- ・若者が住みやすい環境
- ・幹線道路の整備
- ・歩道と自転車道の整備（旧中仙道は特にひどい）
- ・ほどほどに田舎なところ
- ・防犯

- ・自然と同時に、近代的都市化。
都市化が無理なら徹底したバリアフリー
- ・住みやすさ
- ・災害地の瞬時の対応
- ・日程・時間が合えば積極的に参加したい
- ・新駅の設置
- ・上で選んだ「利便性」は医者通い、通院・通所を含む。
- ・治安 青少年の暴走族が多い
- ・北本駅周辺の喫煙所の移動。公道での歩きタバコの禁止
- ・北本駅周辺の喫煙所の移動。公道での歩きタバコの禁止

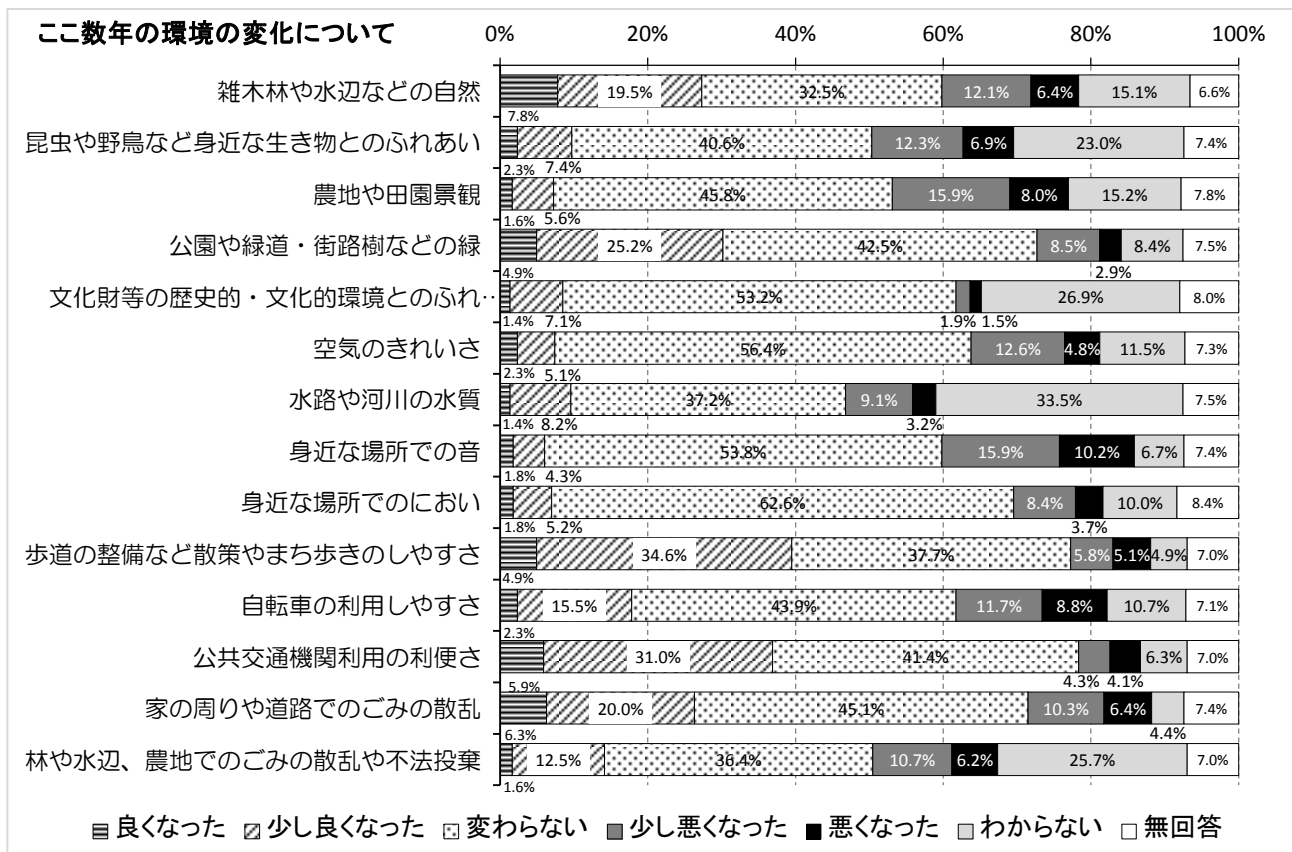
問6 ここ数年（5～6年）で、市の環境やあなたの環境保全への取り組みがどのように変わったと感じますか。

05

1) 市域の環境の変化について

(回答数=729)

	良くなった	少し良くなった	変わらない	少し悪くなった	悪くなった	わからない	無回答
1 雑木林や水辺などの自然	57 7.8%	142 19.5%	237 32.5%	88 12.1%	47 6.4%	110 15.1%	48 6.6%
2 昆虫や野鳥など身近な生き物とのふれあい	17 2.3%	54 7.4%	296 40.6%	90 12.3%	50 6.9%	168 23.0%	54 7.4%
3 農地や田園景観	12 1.6%	41 5.6%	334 45.8%	116 15.9%	58 8.0%	111 15.2%	57 7.8%
4 公園や緑道・街路樹などの緑	36 4.9%	184 25.2%	310 42.5%	62 8.5%	21 2.9%	61 8.4%	55 7.5%
5 文化財等の歴史的・文化的環境とのふれあい	10 1.4%	52 7.1%	388 53.2%	14 1.9%	11 1.5%	196 26.9%	58 8.0%
6 空気のきれいさ	17 2.3%	37 5.1%	411 56.4%	92 12.6%	35 4.8%	84 11.5%	53 7.3%
7 水路や河川の水質	10 1.4%	60 8.2%	271 37.2%	66 9.1%	23 3.2%	244 33.5%	55 7.5%
8 身近な場所での音	13 1.8%	31 4.3%	392 53.8%	116 15.9%	74 10.2%	49 6.7%	54 7.4%
9 身近な場所でのにおい	13 1.8%	38 5.2%	456 62.6%	61 8.4%	27 3.7%	73 10.0%	61 8.4%
10 歩道の整備など散策やまち歩きのにやすさ	36 4.9%	252 34.6%	275 37.7%	42 5.8%	37 5.1%	36 4.9%	51 7.0%
11 自転車の利用しやすさ	17 2.3%	113 15.5%	320 43.9%	85 11.7%	64 8.8%	78 10.7%	52 7.1%
12 公共交通機関利用の利便さ	43 5.9%	226 31.0%	302 41.4%	31 4.3%	30 4.1%	46 6.3%	51 7.0%
13 家の周りや道路でのごみの散乱	46 6.3%	146 20.0%	329 45.1%	75 10.3%	47 6.4%	32 4.4%	54 7.4%
14 林や水辺、農地でのごみの散乱や不法投棄	12 1.6%	91 12.5%	265 36.4%	78 10.7%	45 6.2%	187 25.7%	51 7.0%

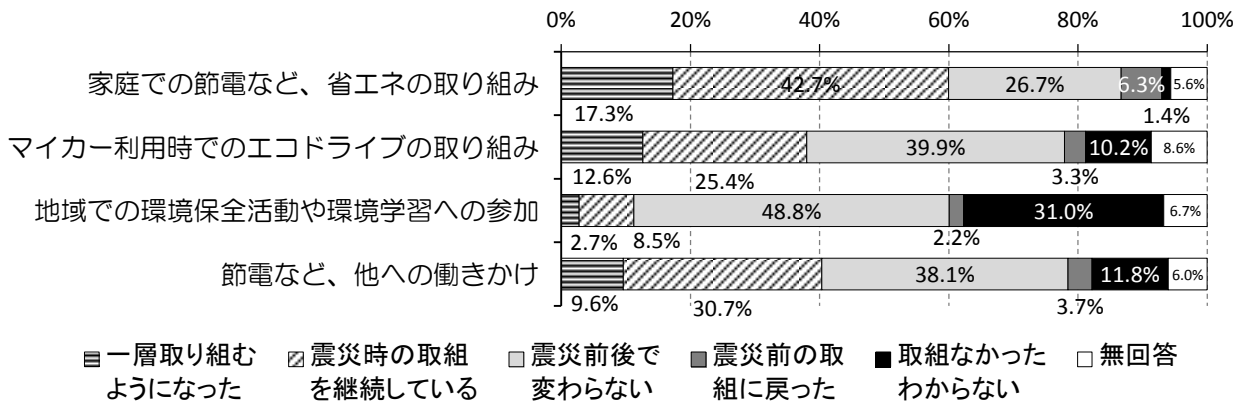


2) 東日本大震災後以降の節電などの省エネや環境保全活動への取り組みの変化

(回答数=729)

	一層、取 組むよう になった	震災時の取 組みを継 続している	震災前後で 変わらない	震災前の取 組みに戻 った	取組みま なかつた、わ からない	無回答
1 家庭での節電など、省エネの取り組み	126 17.3%	311 42.7%	195 26.7%	46 6.3%	10 1.4%	41 5.6%
2 マイカー利用時でのエコドライブの取り組み	92 12.6%	185 25.4%	291 39.9%	24 3.3%	74 10.2%	63 8.6%
3 地域での環境保全活動や環境学習への参加	20 2.7%	62 8.5%	356 48.8%	16 2.2%	226 31.0%	49 6.7%
4 節電など、他への働きかけ	70 9.6%	224 30.7%	278 38.1%	27 3.7%	86 11.8%	44 6.0%

東日本大震災以降の省エネや環境保全活動への取り組みの変化について



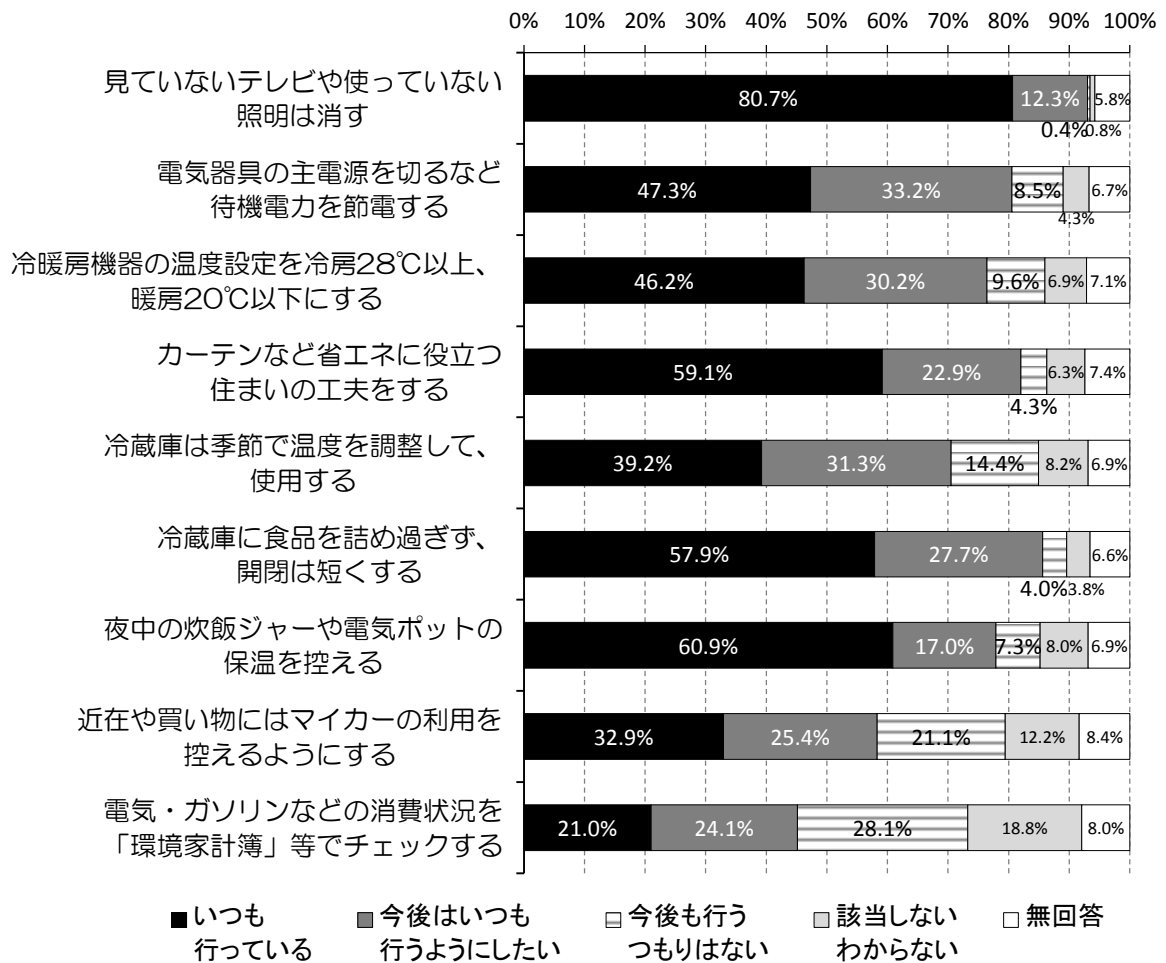
問7 日常生活でのあなたの環境に配慮した取り組み（行動）

◆エネルギーを大切に使うために◆

(回答数=729)

取り組み(行動)	いつも行っている	今後はいつも行うようにしたい	今後も行うつもりはない	該当しない、わからない	無回答
1 見ていないテレビや使っていない照明は消す	588 80.7%	90 12.3%	3 0.4%	6 0.8%	42 5.8%
2 電気器具の主電源を切るなど待機電力を節電する	345 47.3%	242 33.2%	62 8.5%	31 4.3%	49 6.7%
3 冷暖房機器の温度設定を冷房28℃以上、暖房20℃以下にする	337 46.2%	220 30.2%	70 9.6%	50 6.9%	52 7.1%
4 カーテンなど省エネに役立つ住まいの工夫をする	431 59.1%	167 22.9%	31 4.3%	46 6.3%	54 7.4%
5 冷蔵庫は季節で温度を調整して、使用する	286 39.2%	228 31.3%	105 14.4%	60 8.2%	50 6.9%
6 冷蔵庫に食品を詰め過ぎず、開閉は短くする	422 57.9%	202 27.7%	29 4.0%	28 3.8%	48 6.6%
7 夜中の炊飯ジャーや電気ポットの保温を控える	444 60.9%	124 17.0%	53 7.3%	58 8.0%	50 6.9%
8 近在や買い物にはマイカーの利用を控えるようにする	240 32.9%	185 25.4%	154 21.1%	89 12.2%	61 8.4%
9 電気・ガソリンなどの消費状況を「環境家計簿」等でチェックする	153 21.0%	176 24.1%	205 28.1%	137 18.8%	58 8.0%

エネルギーを大切に使うための取り組み状況

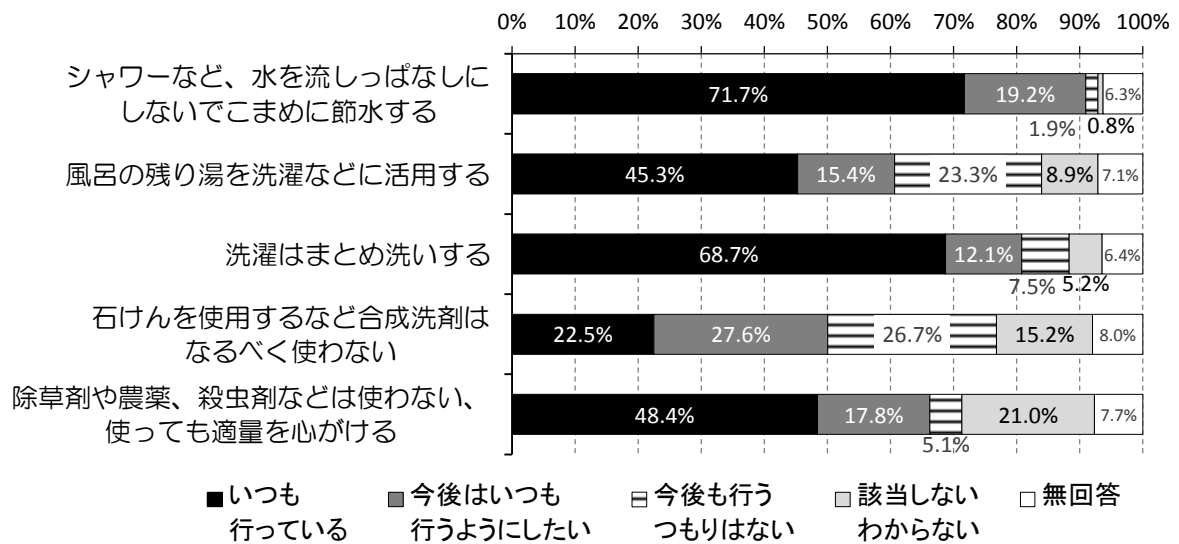


◆水資源を大切に使うために◆

(回答数=729)

取り組み(行動)	いつも行っている	今後はいつも行うようにしたい	今後も行うつもりはない	該当しない、わからない	無回答
10 シャワーなど、水を流しっぱなしにしないでこまめに節水する	523 71.7%	140 19.2%	14 1.9%	6 0.8%	46 6.3%
11 風呂の残り湯を洗濯などに活用する	330 45.3%	112 15.4%	170 23.3%	65 8.9%	52 7.1%
12 洗濯はまとめ洗いする	501 68.7%	88 12.1%	55 7.5%	38 5.2%	47 6.4%
13 石けんを使用するなど、合成洗剤はなるべく使わない	164 22.5%	201 27.6%	195 26.7%	111 15.2%	58 8.0%
14 除草剤や農薬、殺虫剤などは使わない、使っても適量を心がける	353 48.4%	130 17.8%	37 5.1%	153 21.0%	56 7.7%

水資源を大切に使うための取り組み状況

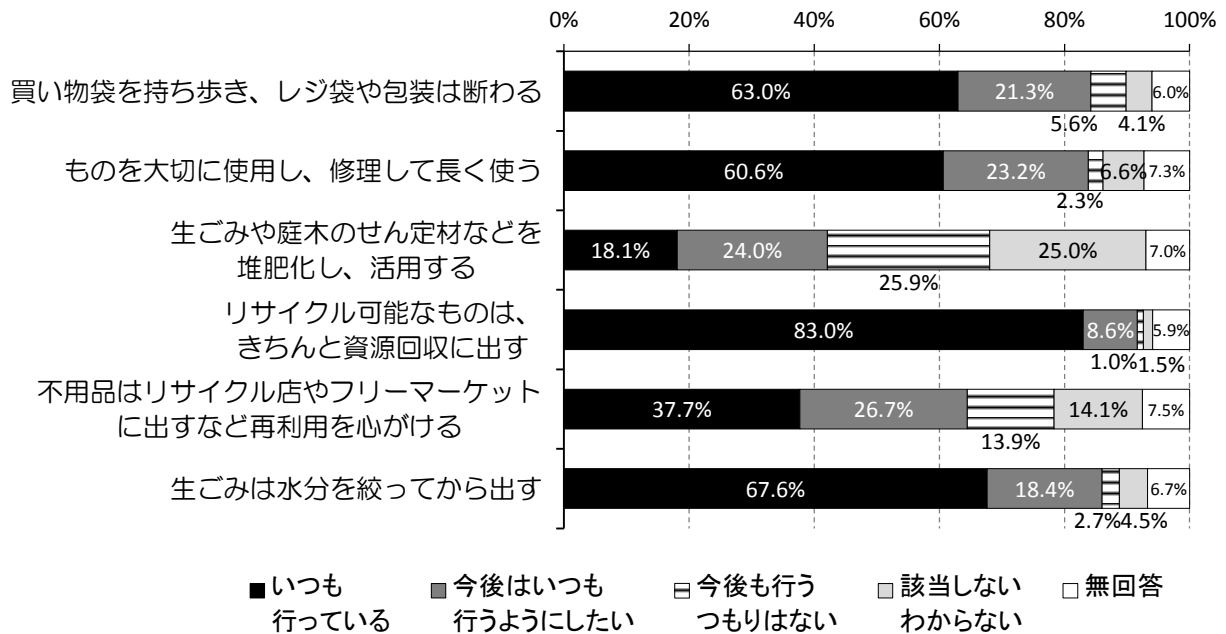


◆ごみの減量化・資源化のために◆

(回答数=729)

取り組み(行動)	いつも行っている	今後はいつも行うようにしたい	今後も行うつもりはない	該当しない、わからない	無回答
15 買い物袋を持ち歩き、レジ袋や包装は断わる	459 63.0%	155 21.3%	41 5.6%	30 4.1%	44 6.0%
16 ものを大切に使用し、修理して長く使う	442 60.6%	169 23.2%	17 2.3%	48 6.6%	53 7.3%
17 生ごみや庭木のせん定材などを堆肥化し、活用する	132 18.1%	175 24.0%	189 25.9%	182 25.0%	51 7.0%
18 リサイクル可能なものは、きちんと資源回収に出す	605 83.0%	63 8.6%	7 1.0%	11 1.5%	43 5.9%
19 不用品はリサイクル店やフリーマーケットに出すなど再利用を心がける	275 37.7%	195 26.7%	101 13.9%	103 14.1%	55 7.5%
20 生ごみは水分を絞ってから出す	493 67.6%	134 18.4%	20 2.7%	33 4.5%	49 6.7%

ごみの減量・資源化のための取り組み状況

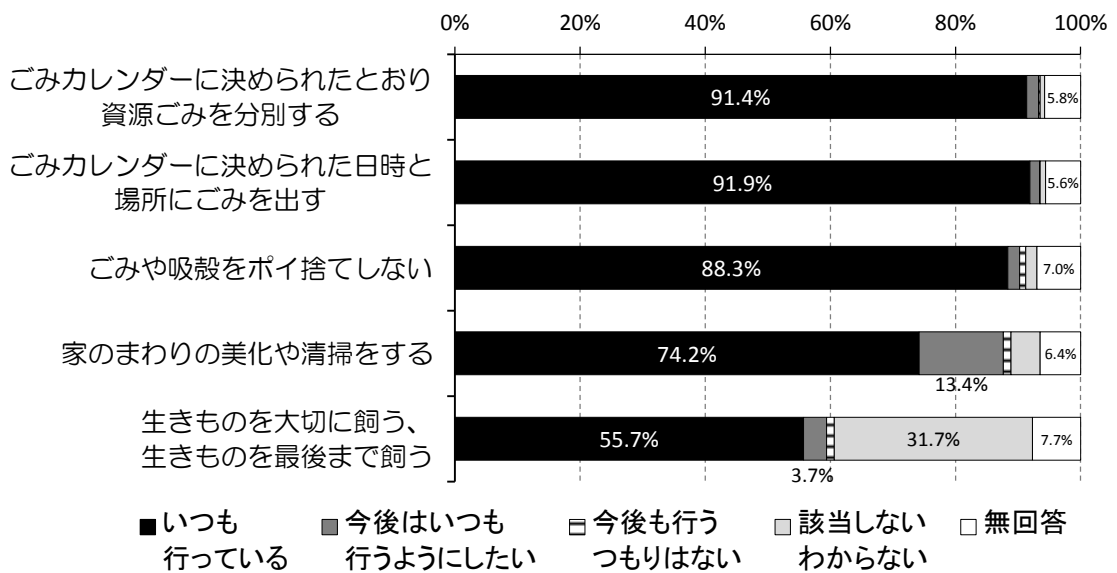


◆まちの美化や生態系の保護のために◆

(回答数=729)

取り組み(行動)	いつも行っている	今後はいつも行うようにしたい	今後行うつもりはない	該当しない、わからない	無回答
21 ごみカレンダーに決められたとおり資源ごみを分別する	666 91.4%	14 1.9%	2 0.3%	5 0.7%	42 5.8%
22 ごみカレンダーに決められた日時と場所にごみを出す	670 91.9%	11 1.5%	1 0.1%	6 0.8%	41 5.6%
23 ごみや吸殻をポイ捨てしない	644 88.3%	14 1.9%	7 1.0%	13 1.8%	51 7.0%
24 家のまわりの美化や清掃をする	541 74.2%	98 13.4%	9 1.2%	34 4.7%	47 6.4%
25 生きものを大切に飼う、生きものを最後まで飼う	406 55.7%	27 3.7%	9 1.2%	231 31.7%	56 7.7%

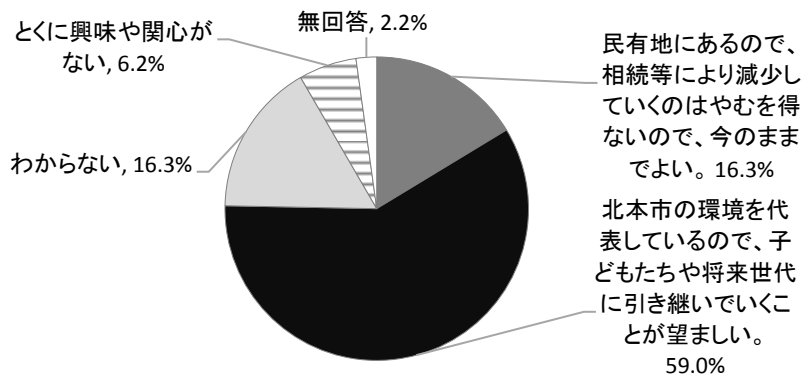
まちの美化や生態系の保護のための取り組み状況



北本市の環境を良くしていく取り組みについて

問8 北本市の雑木林に対する考え

項目	回答数	割合
① 民有地にあるので、相続等により減少していくのはやむを得ないので、今のままでよい。	119	16.3%
② 北本市の環境を代表しているので、子どもたちや将来世代に引き継いでいくことが望ましい。	430	59.0%
③ わからない。	119	16.3%
④ とくに興味や関心がない	45	6.2%
無回答	16	2.2%
合計	729	100.0%

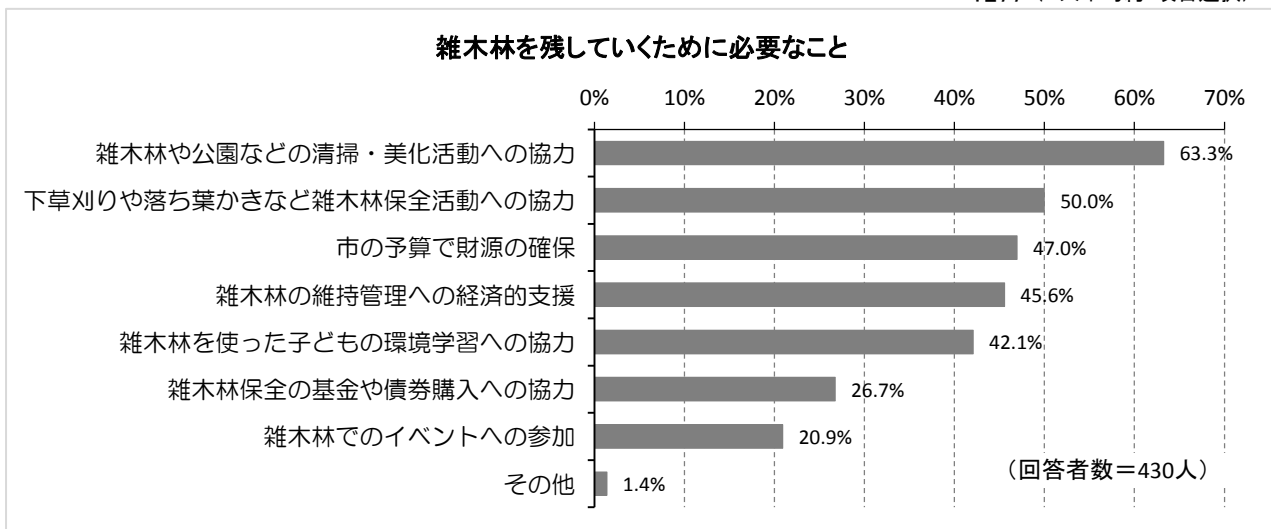


雑木林を残していくために必要だと思うこと(②の回答を選んだ人対象)

(回答者数=430)

項目	回答数	割合
雑木林保全の基金や債券購入への協力	115	26.7%
市の予算で財源の確保	202	47.0%
雑木林の維持管理への経済的支援	196	45.6%
下草刈りや落ち葉かきなど雑木林保全活動への協力	215	50.0%
雑木林や公園などの清掃・美化活動への協力	272	63.3%
雑木林を使った子どもの環境学習への協力	181	42.1%
雑木林でのイベントへの参加	90	20.9%
その他	6	1.4%

1277 (1人平均約3項目選択)



- 【その他】の意見
- ・①or②つまりAll or Nothing の発想は良くない。
 - ・キャンプや焚き火の認可をボーイスカウト等の団体への利用
 - ・雑木林はもはや県の財産です。県の協力も必要では。
 - ・雑木林所有者への税の軽減。
 - ・民有地だと管理が大変だ。市である程度管理したほうがよい。

問9 これからのまちづくりに向けて優先して取り組む必要がある取り組み

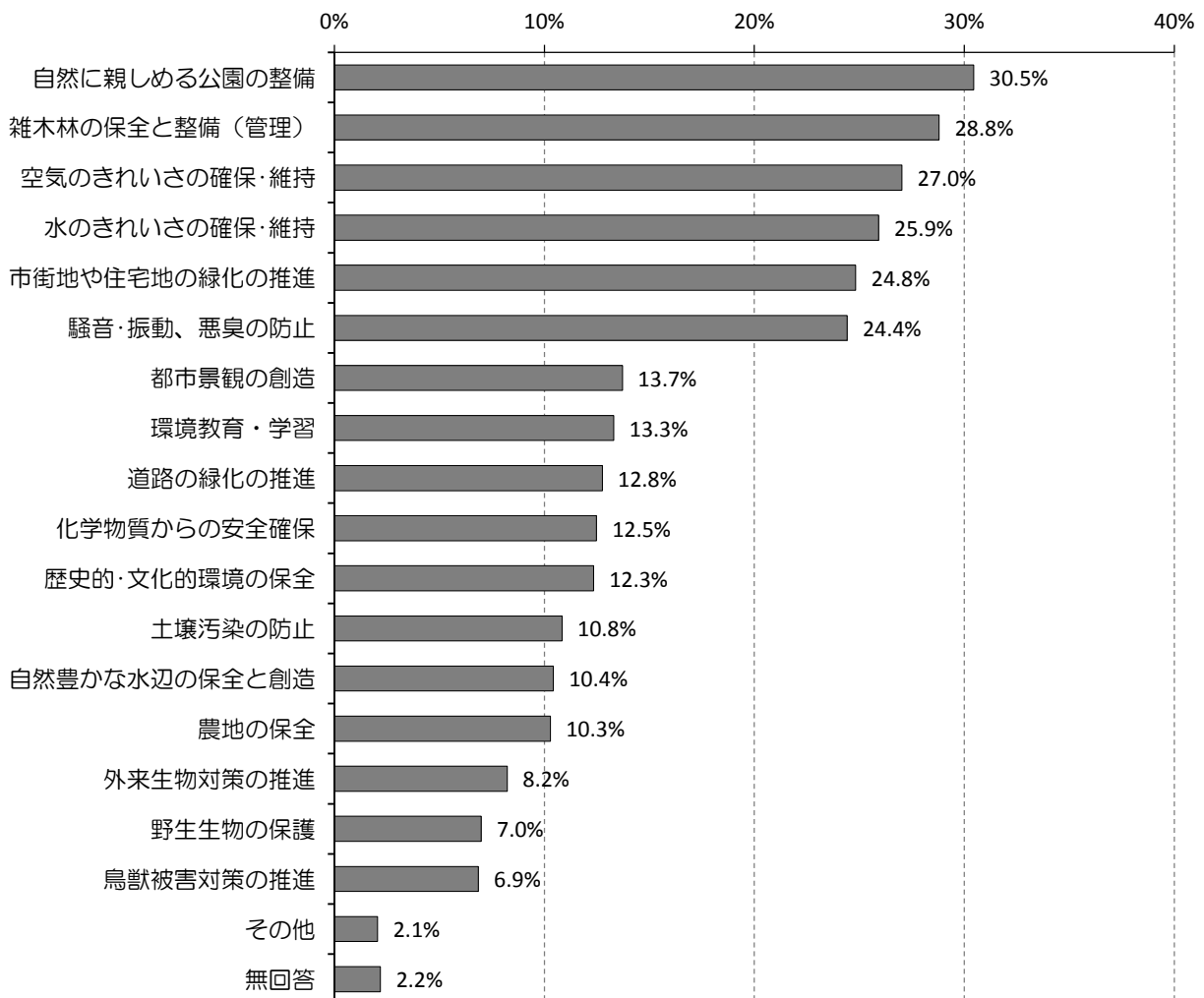
12

(回答数=729)

項目	回答数	割合
雑木林の保全と整備（管理）	210	28.8%
自然豊かな水辺の保全と創造	76	10.4%
農地の保全	75	10.3%
自然に親しめる公園の整備	222	30.5%
市街地や住宅地の緑化の推進	181	24.8%
道路の緑化の推進	93	12.8%
野生生物の保護	51	7.0%
外来生物対策の推進	60	8.2%
鳥獣被害対策の推進	50	6.9%
歴史的・文化的環境の保全	90	12.3%
都市景観の創造	100	13.7%
土壌汚染の防止	79	10.8%
空気のきれいさの確保・維持	197	27.0%
水のきれいさの確保・維持	189	25.9%
化学物質からの安全確保	91	12.5%
騒音・振動、悪臭の防止	178	24.4%
環境教育・学習	97	13.3%
その他	15	2.1%
無回答	16	2.2%

【その他】の意見
 ・新駅建設
 ・防災対策
 ・さくら公園の景観
 ・建物の高さ制限をつくる
 ・中丸地区に公園がほしい
 ・道路整備
 ・道路排水溝の整備、雨天時の水たまり多い
 ・子どもたちがボールを使って遊べる場所の確保
 ・ウォーキングの出来る遊歩道（雑木林の整備による）
 ・青年が楽しめる街づくり
 ・ごみをあらずカラスの対策
 ・道路整備
 ・歩道の整備
 ・歩道の整備
 ・駅前広場に水辺がある

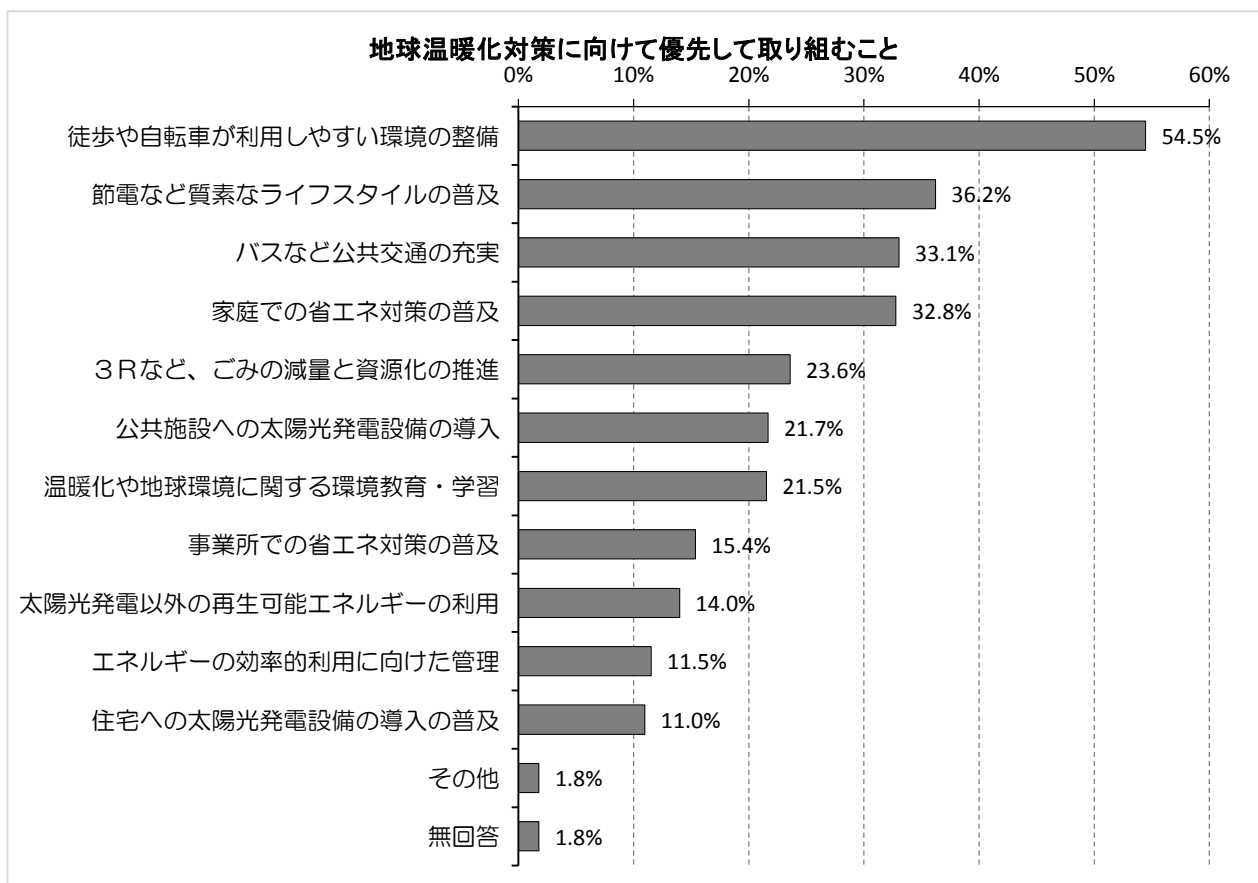
まちづくりに向け優先して取り組むこと



問10 地球温暖化対策に向けて優先する必要がある取り組み

(回答数=729)

項目	回答数	割合	【その他】の意見
節電など質素なライフスタイルの普及	264	36.2%	・市役所公民館等で率先して省エネに取り組む ・家庭での省エネルギー対策への補助金の支給 ・企業の包装パックなどやめる ・駐車場の無料化 ・荒川桜公園下 ・水力発電タービンを回す ・循環型の社会づくり ・南北本駅 ・駅周辺の車（公共、契約以外）の乗り入れ禁止。歩く街並づくり ・電気自動車の公共交通の導入 ・通勤・通学の時だけ走るバスは利用者が少ないので無駄です。
家庭での省エネ対策の普及	239	32.8%	
事業所での省エネ対策の普及	112	15.4%	
公共施設への太陽光発電設備の導入	158	21.7%	
住宅への太陽光発電設備の導入の普及	80	11.0%	
太陽光発電以外の再生可能エネルギーの利用	102	14.0%	
エネルギーの効率的利用に向けた管理	84	11.5%	
3Rなど、ごみの減量と資源化の推進	172	23.6%	
徒歩や自転車が利用しやすい環境の整備	397	54.5%	
バスなど公共交通の充実	241	33.1%	
温暖化や地球環境に関する環境教育・学習	157	21.5%	
その他	13	1.8%	
無回答	13	1.8%	



【自由記載意見】

① 環境基本計画等への意見

基本計画そのものの進捗状況や具体的事例等広報を通して市民へ知らせる

本計画の早期実現を期待します

市の取り組みが市民によく伝わるような取り組みがほしい

環境保全については個々の家庭が実施することが必要と考えるため家庭で積極的に推進できる施策を進めることができればと思う

環境の保護推進にも個々人のモラルを低下させないことも重要と思う

公園、緑地、地域安全、コミュニティのための場所の確保に市の協力・財政出動等、計画のあるものから実現してほしい（宮内緑地公園）

環境保全の大切さについて既に色々取り組んでおられると思いますがもっと市民にわかりやすくPR（特に用語）していただきたい

地域ごとにニーズは違うと思います、全てにおいてそこに住む人が求めているものをしっかりと見極めて様々な計画を進めて下さい

もっとやる気を出して頑張ってください

市民の意見が反映される環境基本計画をお願いします

緑地の維持・保全及び都市景観の創造に力点を置いてほしいと思います

長期間、将来に向けたビジョン、イメージを決めて市民全員参加で進められると良い

まず自分でできることからやっていきたいと思います

環境計画のアピールがなさすぎる。今まで実際に市として何をやってきたのかまったくわからない。市民総参加運動でやるべき。隣接市より遅れている

市内は当然ながら、近隣の市町とともに推進すべき大きな問題・課題だと思います

子どもや老人にやさしい住みやすい環境をつくってほしい

市長が変わった今年度、推進加速を期待する。ここが変わったとアピールも必要

利便性を求めるときがありませぬ。多少の不便は我慢してでも失うと取り返しのつかない自然や資源を守るべき

個人個人が普段から気をつけることが大事だが中には反対する人もいるので難しい

昨年末に取得した国際規格「セーフコミュニティ」を止めると新聞で見たがなぜ止めるのか。止めるのであれば今年度400万の予算は途中で他に回すべきだ。何も無い北本市ではこれを基本計画に入れ大いに活用すべきではないか

エコに関する助成を充実してほしい

より良い街づくりをお願いします

まず人を育てる環境づくり（教育や若い世代への補助）が最優先であると考えます

市民にもっと環境基本計画のPRが必要だと思います

北本市の将来を担う子どもたちにも環境・エネルギーについて学習の機会を増やしてほしい

いまある自然環境は守っていききたいと思います。ただお金もかかると思うので、うまく財源を確保できればと思います

できるだけ手をかけすぎない自然保護を望みます

計画の実効性が把握できない

環境という言葉がどの範囲までを指しているのか、もう少し呼び方を考えてほしい。都市政策も環境づくりの一つですから

自然を残すのはよことだが、管理者による手入れが必要。ただ残すだけでは市の外観も良くない

② 北本市のイメージに係る内容

問8について。他県より移り住んだ者には北本＝雑木林のイメージはほとんどありません。雑木林に固執しすぎないほうが良いと思います

北本市は住宅地、市街地、農地そして自然が残されている土地のバランスがよいところなので、そのバランスを将来に向けても維持できるような保全をしていただきたい

とても良い自然が残っている街だと思います。このまままとめて残していくためにはやはり行政の力が不可欠だと思います。

北本駅西口を整備した際、大木を失くしたことはイメージダウン。緑を大切にという内容の看板のある雑木林の隣で伐採されていたこともあった。北本市の緑が急減していることに憤りを感じている人は少なくない

桶川の住民が北本は環境が良いといって移っていきそうです。しかし道路整備は遅れており、狭い道路に大型車が侵入しており住宅地帯は考えてもらいたい

北本の自然に関する取り組みを誇りに思っていました。便利であることはたしかに大切だけど自然がゆたかであることよりは大切ではない

緑豊かな自然と共生するまち、この姿勢を貫くことが北本の生き残る道だと思う。他市にまねのできないまちづくり。今ある自然を残してさらにつなげることが大事ではないかと思えます

自然環境整っていけば人口は増えるのか、若い世代が何を望むのかを考えるべきでは

みどりの多い北本を維持してほしい、だんだん住宅が多くなり雑木林が減っている桜をもっと植えて桜並木といえば北本と言われるようにしたい。トマトが中途半端なんで市民全員で育てる

緑を求めて北本市に住み始めて40年、自然との共生を願っています。他市に比べ公園等が少ないと感じます

北本らしさとは何かを考えたとき、自然（雑木林）は重要なキーワードになると考えます。他のマネではなくすべての北本市民が普通の生活をおくるための環境を整える施策を期待します

将来もずっとみどりの多い北本市であってほしい

価値観がバラバラでは北本市の将来像は見出し難い。北本で生活していく上でどんな環境を求めていくか。ゆったりとみどりの多い落ち着いた時間の流れる環境の街

小川に魚が泳ぎ野原にトンボが飛び交うみどりゆたかな街北本を将来に繋ぎたい

③ 緑・雑木林・自然

東間地区では貸農園や畑が次々に宅地となりアスファルトにおおわれ家で埋まっています。家の周辺はアスファルトでおおわず花や木を植えてもらいたいのので引っ越してきた方に植木のプレゼント等があると良いかと思う。

市の財政負担をしないで一般家庭の緑化、公園雑木林等のボランティア清掃。上尾バイパス周辺の農地の工業団地化、都市計画、縮小

都市計画・地目変更等により緑地の減少、人口増につながっていない、相続税法の改悪を止めるようお願いしたい

緑が少なくなったので保全してほしい

街中がコンクリート化しない都市にして下さい

雑木林の管理は景観の改善や動植物の保護にもつながると思います。ポイ捨てがめだっているのになにか施策があると思います

雑木林については地区指定等市の行政力を使い、残す所は保全願いたい

JR線両側のみどりのトンネルは是非このまま維持していきたい。北本市の顔でありパンフレット等でこの写真を見ると良さがわかる

問8と9に代表される設問の仕方が良くないと思う。市の狙いだけで片寄らない中立第三者的な立場の方がアンケートを作成されていますか

雑木林にあるベンチでのんびりする時間が大好きです。いつまでも残してほしい

市保有の雑木林がどこにあるのか知りたいので立て札を明示してほしい。民有林は将来徐々に失われていくのではないか

問6の1～3については少なくなったと思うが悪くなったとは思わない

この設問は、雑木林保護の方向に巧みに誘導されている気がする。

野良猫・犬などみかけなくなりましたが反面アライグマ、ハクビシン等が出没し、被害が発生しているようです。対策をしていただきたい

雑木林が整備されてきもちいいです。遊具のある公園が少ないので、雑木林の遊歩道に設置するのはいかがですか。大人も子供も喜ぶ雑木林へ

樹木を植え、夏に木陰になる場所を多くつくる、今ある樹木を切らない。花や草では環境に影響を与えない

公道を覆い隠すような大木類の放置→持ち主への改善要請

歩道の幅を広げる取り組みに一部の地区が放置されている（県道だが）

④ 生活環境に係る内容

北本は都心から50km圏内で緑豊かで農産物もおいしく空気のきれいな街だと思います。これからも維持していただきたい

遊休農地をトラクターで表面をひっかいて土ほこりを立てている。所有者には環境対策を推進させ、税制を考えるべき

町内を流れる水路の水の悪さ、虫がわく、市のフェンスがいたんでいるのでなんとかしてほしい

北里研究所は大変な細菌を扱っていると聞いておりますが、日に何回も流れている排水口の水は安心なのか心配です

環境を良くするには排ガスをおさえること。新駅を早く設置し公共交通を整備、乗用車を少なくするよう取り組む

市街地以外の汚水下水道の整備を推進する

ドブが古くずれているので直してほしい

私の家前は私有地のため舗装されず、本下水にもされていません。生活するのにとても不便です、何とかしてほしい

西小学校の南北に流れている大きな下水をふさいで下さい

⑤ 交通・公園・まちづくりに係る内容

北本駅周辺の再開発ができない。新駅ができる予定として20年前から住宅地が増えた。しかし駅に隣接した施設がほしい（便利に利用できる）。人の流れが集中する（他の市から移動）ものがほしい

市街化区域の方は環境が良くなっていくが調整区域の方はいろいろな面で良くなっていかず取り残されることが多く見られる、どちらも均等によくなってほしい

南北本駅設置案がなくなったことにより南部地区の高齢化による外出時の足の確保が必要です。桶川市の巡回バスのように利用しやすい交通機関をお願いしたい

南北本駅設置必要（市の活性化）駅ができない場合は地上部をすべて緑地公園に
南部の公共交通機関を考えて下さい。非常に不便です
まちづくり（特に駅周辺）に真剣に取り組んでほしい

中山道、駅周辺のみきれいになりましたが、歩道の整備がまだまだです。二ツ家周辺への徒歩・自転車での買い物が不便です。

駅のクリスマスツリーが寂しすぎる、もうやめたらどうか
駅まわりの公共トイレの状況はひどい。

自転車で歩道を走っていたら通行人から「6月1日から車道を走れ」といわれた。南大通りは大型車が多くとても危険。自転車専用道路をつくってほしい

タクシー、バス路線等が充実しているので、デマントバスは本当に無駄です。経済効果なしです。廃止してほしい

世帯数が多く高齢者も多くなっているのに、市循環バスが通らない現状、車を利用するしかないのでしょうか。

徒歩、自転車の利用環境整備
自転車専用道路の整備が必要不可欠
自転車利用の推進のためにも自転車道の整備をしてほしい
街路樹が強剪定のより樹形がくずれて見苦しいものが増えたので改善してほしい

中丸1丁目の歩道橋、古くて穴があいていたりしています。また車ですとパーミヤンから岡野歯科まで信号がなくいつまで待っても出れません。老人が使えない。ベビーカーが通れない

細い道ですごいスピードでとばしてくる車が多いので、徒歩、自転車が危ない。ドキッとすることが多いのでなんとかしてほしい。あずま通りは子供も多いので、気をつけてほしい。

環境の整備と都市化を総合的におこない、これからの高齢化に対応した都市づくりをしていくことが大切、まずは交通の整備をし公共交通機関が充実し老人がマイカー利用しなくてもよいようにしてほしい。農地を転換して住宅地に転換してほしい

車道、歩道の整備推進
歩道の対策（特に駅前）タイルが浮いている
南小通りで台原～南団地の凹凸を至急なおして下さい
駅前通りの照明がもう少し明るいほうが良いと思います
買い物道路整備の充実

自転車の法律が決まった以上、歩行者専用、自転車専用の各道路をつくらないと事故がおきるおそれがある。

道路が狭いのに車が多く危ないところがあります（北本宿）
自分が高齢なので何事も歩きか自転車を利用しています。歩道のほうが広いのはおかしいと思う
雨が降ると雨水がたまっている道路があります。子どもたちの通学路です。20年前から変わっていません
道路の整備（特に歩道）段差をなくし緑化の推進（日陰を確保する）
生活道路と中山道の歩道が狭くて危険
旧中仙道の整備、歩行者、自転車を利用するもののストレスを軽減してほしい、この20年全く変わらない
道路の整備（自転車の通るところが狭い）公園や芝生のあるところをふやしてほしい
道路整備等により桜の木が切られているのが不満。植え替え等によって桜を増やしてほしい
バス利用ができるようになってよかったです
北本駅の南から北へバスで乗り換えなしでいけるようにしてほしい
道路がつぎはぎだらけで困る。平らにしてほしい。
家への振動も大きく亀裂が入ってしまったし、歩きにくい

子供のためにも小さい公園でなくこれから先高齢者が増えるのでくつろげる公園がほしい。みどりがあり花が咲き美しい公園を望みます

子どもたちが優先使用できる運動施設（芝生）の新設、木陰のある散歩道の新設、木陰のあるパークゴルフ場の新設

子どもたちが自由に遊べる公園が少ない。道路が狭くて子供を自転車に乗せるのがあぶないので道をひろげてほしい

市街地には子どもたちが遊べる公園が少なく思う。若い家族の人口増加のためにも公園の増加が必要ではないか

ボールを使って遊べる場所が少ない。二丁目公園でボール遊びをしていたら近隣住民に苦情を言われた

スケートボードなどのスポーツを安心して遊べる場所をつくっていただきたい

街路樹があっても良いと思うが植える場所が悪く道路の見通しが良くないので木を植える場合をもっと考えてもらいたいと思います

雨が多い時期に水辺公園へ行くと水路と遊歩道が水であふれて歩けない

中山道沿いの歩道幅を広くし溝をなくし平らにしてほしい、カーブミラーがずれているのか必要な方向に向いていなかったり民家の木が伸び見通しが悪いところがある。

圏央道でつぶれた利便性を元に戻してほしい。お店がなくなり道路も混雑するようになってしまった。老人ホームばかりが増え若い人が集まりにくくなっている

空き家対策を積極的に進めてほしい。貸すか売るかしないと負担が重くなるように税金を高くしてほしい。子育て世帯が増える対策も重要

空き家が目立ちます。今後の高齢化、人口減少に伴い防犯等の不安を感じています

市内に散見される空き家対策

⑥ 廃棄物・循環型社会に係る内容

ごみの減量化の促進（特に量販店、コンビニ、スーパー等）

ごみ回収場所にカラスがいつもきていて荒らしている。地域によってはきちんとした囲いやボックスがおいてあるが、市では一括して共通のものを配布するなどしていただけたら見た目にもスッキリして美しくなるのではないか

最近カラスが多くごみをあらしています美化のため対応をお願いします

プラスチックごみ（ビニール、トレーなど黄色の袋）が家庭で一番量が多くて困っている。現在2週間に1回ではなく週1回、回収してほしい

高齢化が進んでいるせいかゴミ出しが雑だ。若い人もきちんと出していない。カラス被害がひどい

民有地の整備を市で推進して下さい（ごみが捨てられています）。道路にまで立木がかかって通行にさしつかえることがあります

道路脇の不要な植木が多すぎて手入れもできずゴミ捨て場となっていたり見通しが悪くなり小さな人はかげになりあぶないです

⑦ エネルギー、地球温暖化に係る内容

我が家の給湯器が急にこわれてエコキュートに交換した際、補助が急に交換した場合は対象外というのはおかしい。急の交換も対象にすべき

スマートシティ計画を立ててほしい

スマートシティやエネルギーグリッドなどエネルギー問題を地方（市）で実施し、成功させなければならない。

市全世帯の屋根に太陽光発電設備を設け北本市で使用する

問3については市の助成があれば検討したい

公共交通機関が充実して自動車を運転できなくても大型店に買い物に行ってくれるような環境になってほしい、バスがたくさんあればいい

電力の地産地消（小電力の開発、水力と火力発電）とくに火力発電（案）サツマイモを燃料として発電、荒川の河川敷を利用した太陽光発電これは鴻巣市と共同で運用する

地区発電推進事業

年式のかなり古い市有車は更新すべき

市役所の照明をできるかぎり節電してほしい

新築住宅の低炭素建築物義務化

⑧ その他

少子高齢化に伴い、地域に認知症カフェを設置していただきたい

今後は高齢者が多くなるので住みやすい環境づくりをお願いします

少子化対策、産婦人科がなく若者の流入がない

市政とともに新市長には大いに期待しております

本宿8丁目には市のスピーカーがなく市からの放送が聞きにくい